

再試験について

1. 進級再試験 (3年次生のみ)

(1) 受験対象者

3年次生で当該年度において履修の登録をしており、D評価を受けたため3年次から4年次への進級において、ILAC科目/市ヶ谷基礎科目、専門教育科目、連環科目を合わせて2科目以内の不足を生じた学生。

(2) 受験対象科目

再試験の対象になるのは、当該年度において履修登録をし、D評価を受けた以下の科目のみです。E評価は対象外ですので注意してください。

ILAC科目/市ヶ谷基礎科目……ILAC科目/市ヶ谷基礎科目4群のみ

専門教育科目……専門基礎科目A群(情報科学実習I/IIを除く)、専門基礎科目B群、各学科専門科目、外国語経営学科目

連環科目……法律関係のみ

(3) 受験可能科目数

1科目または2科目(科目名称がI/IIの科目の場合は、IとIIそれぞれが1科目です。両方合わせて1科目ではありません。通年で履修するI・IIの科目は、IとII合わせて1科目とします。)

2. 卒業再試験 (4年次生のみ)

(1) 受験対象者

4年次生で当該年度において履修の登録をしており、D評価を受けたため卒業所要単位のうち1科目の不足を生じた学生。

(2) 受験対象科目

再試験の対象になるのは、当該年度において履修登録をし、D評価を受けた以下の科目のみです。E評価科目およびILAC科目/市ヶ谷基礎科目、下記にない専門教育科目・連環科目は対象外ですので注意してください。

専門教育科目……専門基礎科目A群(情報科学実習I/IIを除く)、専門基礎科目B群、各学科専門科目、外国語経営学科目

連環科目……法律関係のみ

(3) 受験可能科目数

1科目(科目名称がI/IIの科目の場合は、IとIIそれぞれが1科目です。両方合わせて1科目ではありません。通年で履修するI・IIの科目は、IとII合わせて1科目とします。)

3. 試験の方法

筆記試験、レポート試験または面接試験のいずれかとし、そのつど科目ごとに定めます。

4. 諸注意・その他

- 再試験に対する追試験は行いません。
- 当該年度の試験において不正行為があった場合には、再試験の受験資格を失います。
- 3年次生・4年次生は、発表のときに必ず進級または卒業の可否を確認してください。再試験の該当者、対象科目および試験方法は、所定期間内に学生自身が成績通知書で確認し、自分で経営学部窓口に来て手続きをしてください。所定期間を過ぎての手続きおよび代理人による手続きは一切認めませんので注意してください。
- 再試験該当者で指示に従わなかった学生、および再試験で再びD評価を受けた学生は、進級または卒業できません。
- 9月卒業申請者に限り、春学期末に再試験を実施します。なお、同じ科目の再試験を当該年度に複数回受験することはできません。